

平成23年行政事業レビューシート(外務省)

事業名	緊急邦人無線整備費	担当部局庁	領事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度		担当課室	海外邦人安全課	課長 一方井 克哉				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅳー2 海外邦人の安全確保に向けた取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第9項	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自然災害、戦乱・政変・暴動等の緊急事態が発生した際は、電話・インターネット等の通常回線による通信網が途絶する可能性が高いことから、有事の際の在外公館の館員及び在留邦人の安否確認の手段とするとともに、平時においても邦人に対し安全対策についての助言や勧告を迅速に行えるよう在留邦人との緊急連絡網を整備するもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	緊急事態発生時における在外公館の館員間、及び在留邦人連絡体制整備のため、在外公館に無線機を配備したり、老朽化した機器の更新、または修理を行う。また、既に配備している無線機の設置、保守、運用指導のために専門技術者を派遣するための経費。							
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	143	140	130	113	105	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	143	140	130	113	105	
	執行額	136	103	113				
	執行率(%)	100	76.3	86.1				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・緊急事態発生時の連絡手段確保のため、無線機を常に良好な状態に保つ。そのため、耐用年数を超えた無線機、情勢が不安定な公館等に配備された無線機を中心に順次買換え、保守等を行う。		成果実績	台	4,949	5,008	5,008	5,104
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・緊急事態発生時の連絡手段確保のため、耐用年数を超えた無線機、情勢が不安定な公館等を中心に保守チームを派遣。		活動実績 (当初見込み)	チーム数	7	6	6 (6)	6 (6)
単位当たりコスト	22. 49円(円/台数)		算出根拠	112, 627, 000円 / 5, 008台=22. 49円				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	備品購入費	34,575	24,013					
	消耗品費	7,140	13,995					
	通信運搬費	19,530	20,637					
	雑役務費	3,150	2,520					
	巡回保守費	48,828	44,701					
	計	113,223	105,866					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	限られた予算の中で、効果的に、また迅速に無線機の配備ができるよう、現地での購入・修理等を推進している（現地購入により、本邦での調達に比べ安価に購入が可能となる場合も多く、また、手続きや輸送にかかる経費及び時間を節約することが可能となる）が、今後は現地で購入不可でも地域の拠点となる大都市等での購入を推進することにより、更なる効率的な配備に努める。そのために、無線技術者を派遣する際は、同技術者に現地及び拠点となる都市での購入・修理の可否につき調査を依頼し、問題ないと判断された公館については、原則本邦からの購送は行わず、現地での購入とし、効率的な予算の執行及び事務作業の省力化を図る。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業見直し、単価見直しによる減		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減（事業見直し、単価見直しによる減）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

外務省
113百万円

D. 在外87公館
54百万円

無線機・消耗品
現地購入費、修
理費、輸送費、電
波使用料等

【一般競争入札】

A. (株)ケンウッド
9百万円

無線機及び消耗
品の調達

【一般競争入札】

B. (株)コムフォース
2百万円

無線機及び消耗品
の調達

【競争性のない随意契約】

C. (株)ケンウッド
48百万円

無線機の保守等にか
かる技術者派遣

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)(単
位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.(株)ケンウッド			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	備品費	無線機等購入経費	9			
	計		9	計		0
	B.(株)コムフォース			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	備品費	無線機等購入経費	2			
	計		2	計		0
	C.(株)ケンウッド			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	無線機技術者派遣	48			
	計		48	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケンウッド	無線機の保守・整備等にかかる技術者派遣	48百万円	随意契約	
2	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	9百万円	1	91
3	(株)コムフォース	無線機器の製造、販売	2百万円	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					